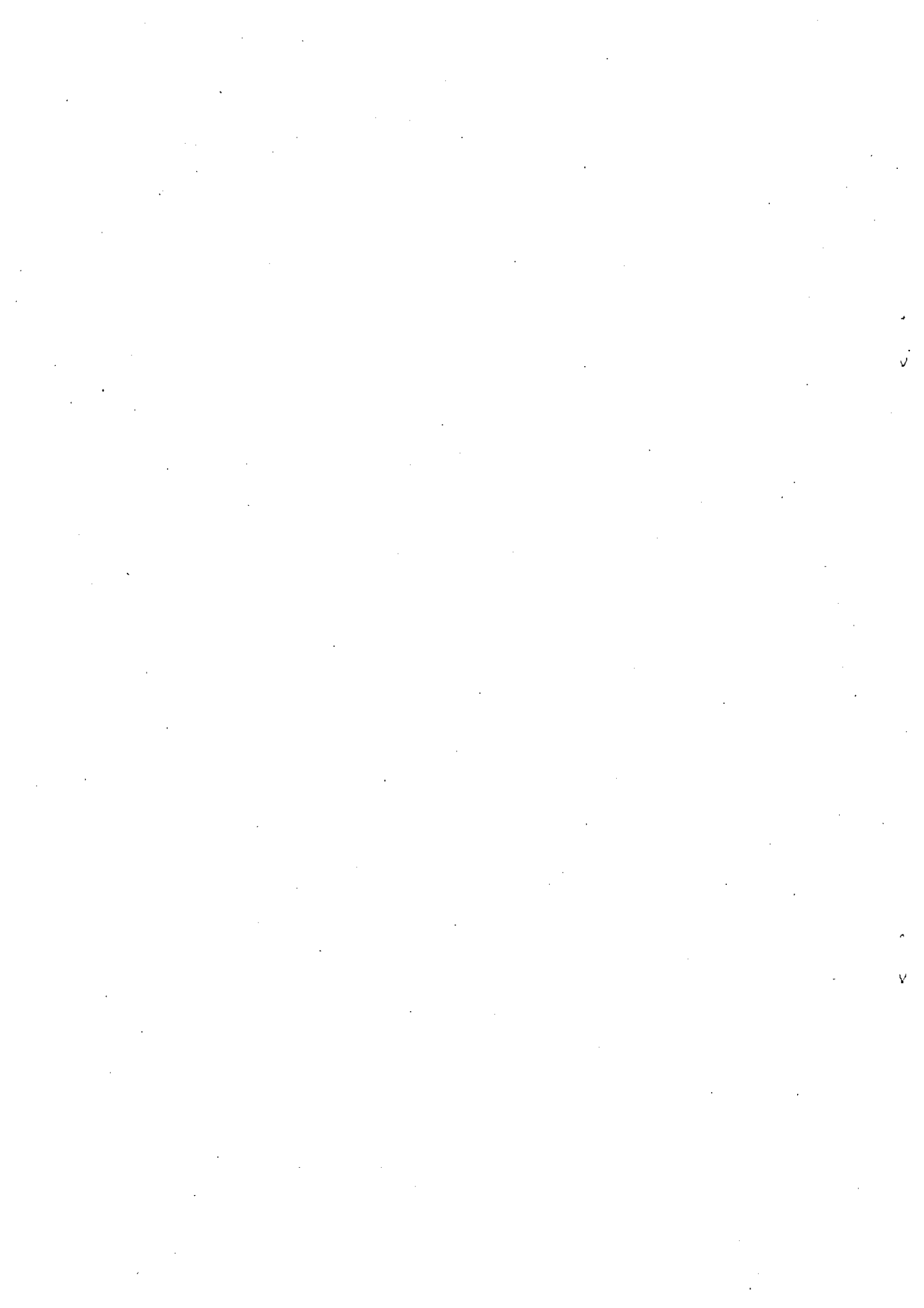


農林水産商工常任委員会提出資料

(平成29年7月21日)

項目	ページ
1 「とっとり共生の里」に係る協定調印について 【農地・水保全課】	1
2 日EU・EPA（経済連携協定）大枠合意の状況について （農林水産関係） 【とっとり農業戦略課】	別紙
3 アワヨトウの発生に係る飼料作物等の被害状況と対応に ついて 【とっとり農業戦略課、畜産課】	別紙
4 鳥獣被害対策の取組状況について 【鳥獣対策センター】	3
5 第11回全国和牛能力共進会（宮城大会）鳥取県最終 予選会（種牛区）の結果について 【畜産課】	5
6 平成29年度全国林業経営推奨行事における林野庁長官賞 の受賞について 【林政企画課】	7
7 韓国における県産木製品展示施設の開設について 【県産材・林産振興課】	9
8 香港での鳥取すいか販売促進について 【販路拡大・輸出促進課】	10
9 酉年にちなんだ鳥取県産鶏肉のPRについて 【食のみやこ推進課、販路拡大・輸出促進課】	11
10 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について 【農地・水保全課】	12

農 林 水 産 部



「とっとり共生の里」に係る協定調印について

平成29年7月21日

農地・水保全課

農村と企業、市街地住民組織が連携し、農地や農業用水路など地域資源の保全活動を行いながら、農産物の生産や加工品づくりなどにも取り組み、農業・農村の活性化につなげる「とっとり共生の里（とっとり共生の里及びむら・まち支え合い共生の里）」について、協定の状況について報告します。

1 むら・まち支え合い共生の里（南さいはく地区）

（1）協定調印式の概要

- 日時 平成29年7月13日（木） 午後1時30分から
- 場所 南部町緑水湖研修センター（西伯郡南部町下中谷965-1）
- 内容 概要説明、協定書署名、記念撮影、記者会見
- 出席者
 - ・農村：南さいはく地域振興協議会長 井上 仁志
 - ・市街地住民組織：米子市明道地区自治連合会長 大櫃 興紀
 - ・南部町長 陶山 清孝
 - ・米子市企画部ふるさと創生推進局長 門脇 功
 - ・鳥取県農林水産部長 岸田 悟

（2）協定の概要

- 協定期間 平成29年7月13日～平成32年3月31日（3年間）
- 活動内容（案） 農村と市街地住民が、以下の活動を協働で実施します。
 - ①農地、農業用施設の保安全管理
 - ②遊休農地を活用し、米、サツマイモの栽培
 - ③明道地区公民館祭への農産物・加工品等の出店
 - ④新たな特産品開発に向けた研究・意見交換会等の実施
 - ⑤緑水湖周辺の桜並木の保全活動

2 とっとり共生の里（会下地区）

（1）協定調印式の概要

- 日時 平成29年7月23日（日） 午後1時30分から
- 場所 知事公邸 第1応接室
- 内容 概要説明、協定書署名、記念撮影、記者会見
- 出席者
 - ・農村：会下集落区長 山下 泰史
 - ・企業：三井住友海上火災保険株式会社山陰支店長 井上 賢一
 - ・鳥取市長 深澤 義彦
 - ・鳥取県知事 平井 伸治

（2）協定の概要

- 協定期間 平成29年7月23日～平成34年3月31日（5年間）
- 活動内容（案） 集落と企業が、以下の活動を協働で実施します。
 - ①農地等の保安全管理（道路の草刈り、畦への芝桜植付等）
 - ②営農作業、野菜の収穫体験
 - ③農産物、農産加工品の販売促進
 - ④農村体験を通じた交流活動（大堤池でのうぐい突きへの参加等）

(参考) 共生の里の取組状況

地区名	市町名	協定締結日	協定者
とっとり共生の里（8地区）			
五月田地区	智頭町	H27. 3. 20	智頭町五月田集落及び鳥取銀行
余戸地区	鳥取市佐治町	H27. 3. 20	佐治町余戸集落及び旺方トレーディング
小船地区	若桜町	H27. 3. 20	若桜町小船集落及び因幡地区郵便局長会
菅福地区	日野町	H27. 8. 8	日野町菅福地区連合自治会及び伯耆地区郵便局長会
船岡地区	八頭町	H28. 3. 12	鳥取県生活協同組合ほか 10 団体
御机地区	江府町	H28. 7. 2	江府町御机集落及びサントリーホールディングス
東小鹿地区	三朝町	H29. 3. 18	三朝町東小鹿集落及び東京海上日動火災保険
宮田地区	日南町	H29. 5. 12	日南町宮田集落及び損害保険ジャパン日本興亜
むら・まち支え合い共生の里（5地区）			
屋住地区	鳥取市用瀬町	H27. 5. 18	用瀬町屋住集落及び鳥取市醇風地区公民館
河本地区	鳥取市佐治町	H27. 5. 18	佐治町河本集落及び鳥取市富桑地区公民館
福園地区	鳥取市佐治町	H28. 3. 25	佐治町福園集落及び鳥取市城北地区まちづくり協議会
日光地区	伯耆町	H28. 5. 28	伯耆町日光地区協議会及び米子市義方校区自治連合会
あいみ富有の里地区	南部町	H28. 7. 24	あいみ富有の里地域振興協議会及び米子市就将地区自治連合会

鳥獣被害対策の取組状況について

平成29年7月21日
鳥獣対策センター

1 平成28年度の鳥獣被害状況

○野生鳥獣による農作物等への被害額は、平成27年度の58百万円に比べて32百万円増加し90百万円であった。前年度に比べ55%の増加で、主はイノシシの被害増であった。

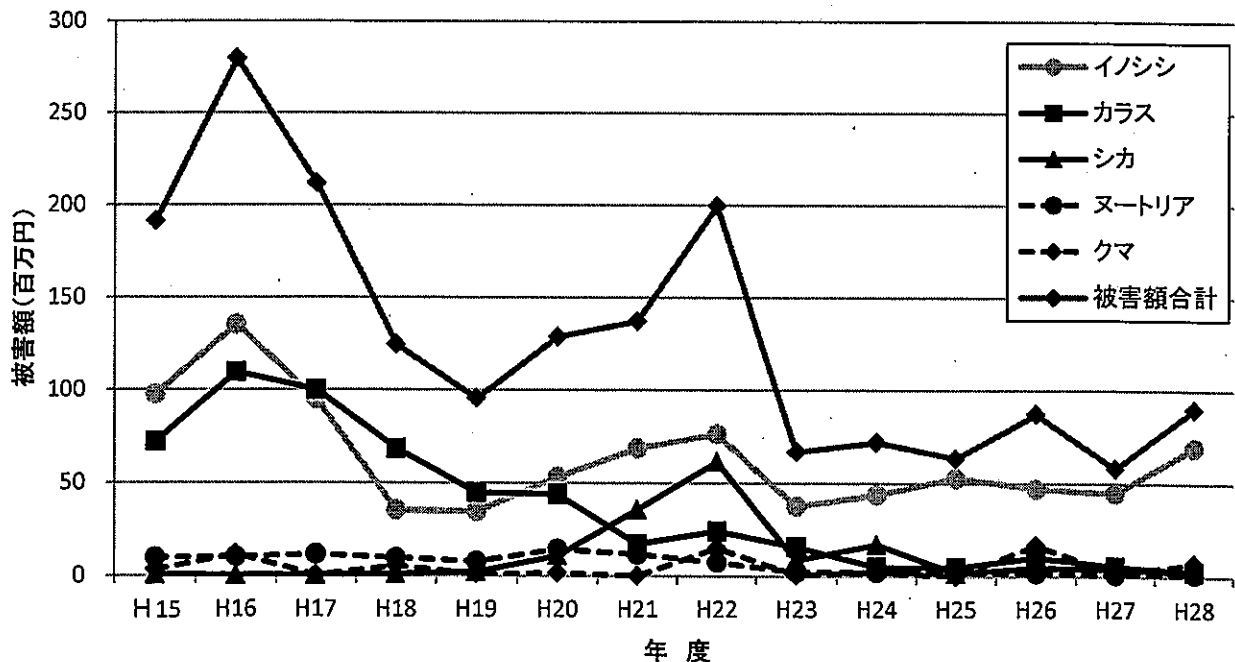
○堅果類（ドングリ）が不作であったことから、イノシシ・クマによる水稻、果樹の被害が大幅に増加した。

○シカ被害は、東部が中心であるが、県下全域で被害額が減少した。

〈平成28年度における農作物等への被害額〉

鳥獣の種類	被害額（千円）			主な被害作物 （被害額の割合）	被害状況
	H28	H27	前年比		
イノシシ	69,232	44,680	155%	水稻(86%)、野菜類(9%)、梨(5%)	県下全域で被害が増加。
カラス	2,606	5,380	48%	梨(58%)、野菜類(35%)	被害が半減。
シカ	2,368	3,994	59%	水稻(44%)、造林木等(40%)、野菜類(10%)	被害は東部が中心であるが、県下全域で被害が減少。
クマ	6,830	1,492	458%	梨(86%)、かき(14%)	梨の食害が中心であり、東部で被害が発生。
ヌートリア	1,230	934	132%	野菜類(54%)、水稻(45%)	被害は中部が中心であるが、県下全域で発生。
アライグマ	0	0	-	-	東部（鳥取市、岩美町）で多く生息確認。
その他	7,636	1,358	562%	-	サル、アナグマ、サギ類、ハト類、ヒヨドリ等による被害が発生。
合計	89,902	57,838	155%	-	

〈鳥獣による農作物等被害額の推移〉



年	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
被害総額(百万円)	191	279	212	124	95	129	137	200	67	72	63	87	58	90

2 イノシシ、シカの捕獲数の推移

○平成28年度の捕獲数は、イノシシ約12,000頭、シカ約7,300頭と過去最高を記録した。

○特に、前年度に比べ冬期の積雪が多かったことから、イノシシ、シカとも狩猟期（11月～2月）の捕獲数が増加した。

○シカの捕獲数が増加した主な要因は、生息域の拡大及び生息数の増加、猟期内外でも捕獲奨励金を交付していること等に加え、平成25年度から国の緊急捕獲等対策事業により捕獲活動経費が支給されたこと、平成27年度から実施している指定管理鳥獣捕獲等事業により捕獲体制を強化した効果が大い。

年度		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
イノシシ	有害捕獲	2,144	2,455	2,475	3,914	2,774	3,289	4,830	5,902	6,226	9,347
	狩猟捕獲	2,071	2,079	1,348	3,431	1,918	1,510	2,268	2,441	1,988	2,623
	計	4,215	4,534	3,823	7,345	4,692	4,799	7,098	8,343	8,214	11,970
シカ	有害捕獲	173	269	845	1,555	2,292	2,054	3,625	5,646	5,342	4,149
	狩猟捕獲	200	328	435	1,707	867	1,076	1,404	822	494	951
	指定管理									199	2,174
	計	373	597	1,280	3,262	3,159	3,130	5,029	6,468	6,035	7,274

(緑豊かな自然課集計)

3 平成29年度の鳥獣被害対策の取組状況

現場に密着した鳥獣被害対策に取り組むため、鳥獣対策センターでは、被害防止技術の実証・普及、人材育成、鳥獣被害情報の収集・提供等に取り組むとともに、侵入を防ぐ対策（侵入防止柵の導入等）、個体数を減らす対策（捕獲奨励金等）、周辺環境整備対策（緩衝帯の整備等）を柱に補助事業を行っている。

(単位：千円)				
事業名	主な事業内容	県予算額	事業主体	補助率
鳥獣被害総合対策事業 (県単独事業)	① 侵入を防ぐ対策 ・侵入防止柵の設置等	95,758	市町村 農協等	県 1/3
	② 個体数を減らす対策 ・有害捕獲実施 (捕獲班員の活動費)			
	③ 集落づくり推進支援対策 ・捕獲奨励金交付 (イノシシ・シカ等) ・集落点検の実施等		市町村	県 1/2
鳥獣被害防止総合対策交付金 (国事業)	<ソフト> ・捕獲機材の導入 ・周辺環境の整備 ・実施隊の活動費	141,823	地域協議会	国 1/2以内等 周辺環境の整備は県 1/4嵩上げ
	<ハード> ・侵入防止柵の設置 ・処理加工施設等の導入		地域協議会 (市町村等を含む)	国 1/2以内 (自力施工は定額)
	<ソフト> ・シカ有害捕獲の活動経費支給		市町村 地域協議会	定額
県推進事業		4,989	—	—
計		242,570		

4 兵庫県、岡山県との連携活動

ニホンジカの個体数削減を図るため、兵庫県、岡山県と連携して10月を捕獲強化月間と設定し、特に県境域の奥山部（重点実施区域）のニホンジカの捕獲を推進することとしている。

第11回全国和牛能力共進会（宮城大会）鳥取県最終予選会（種牛区）の結果について

平成29年7月21日
畜産課

第11回全国和牛能力共進会（宮城大会）種牛区の鳥取県最終予選会が6月28日（水）に開かれ、出品された50頭の中から18頭の代表牛が選ばれました。種牛区には、代表牛18頭と高校生の部に出場する1頭の計19頭が出品されます。

なお、肉牛区については7月27日（木）に開催予定の選畜委員会で選畜し、8月1日（火）に代表牛の発表と認定授与式を行う予定です。

第11回全国和牛能力共進会は、9月7日（木）から11日（月）まで宮城県仙台市で開催されます。

1 代表牛（種牛区）

出品区	出品牛名号	生年月日	父	母	母の父	出品者住所	出品者
1区 若雄	百合森3	H27.11.19	高森	ゆりしらきよ1	百合茂	東伯郡琴浦町	ちくきんしけんじょう畜産試験場
2区 若雌の1	さつき2	H28.5.5	百合白清2	いくこ2	勝忠平	日野郡日南町	にしむらさとし西村利史
3区 若雌の2	ゆり2にしたに	H28.1.16	百合白清2	かつただてる	勝忠平	倉吉市	おもしろさとし大森智司
4区 系統雌牛群	しばひめゆり	H27.11.19	飛良柴	しばひめ3013	21世紀	西伯郡大山町	こだに しげる小谷茂
	しばひめ388	H27.8.10	白鵬85の3	しばひめ38	第3寿高	西伯郡伯耆町	わたなべさだお渡辺貞男
	はちこう	H26.9.24	原柴	しばひめ3131	安平幸	倉吉市関金町	のうぎょうだいがくこう農業大学校
	しばひめめぐみ	H22.11.8	鉄平	しばひめあき	第3寿高	西伯郡伯耆町	みやざき ひろき宮崎浩樹
5区 繁殖雌牛群	りんかゆり2	H23.5.26	百合茂	りんか	安糸福	西伯郡伯耆町	きしま やすひろ木嶋泰洋
	ふくゆり	H22.8.13	百合茂	ふくざくら1	福桜(宮崎)	西伯郡伯耆町	きしま まりこ木嶋真理子
	しばひめ1	H22.5.10	百合茂	しばひめ382	裕豊	西伯郡伯耆町	わたなべさだお渡辺貞男
	ゆりさかえ	H21.11.5	百合茂	かご2	安平照	日野郡江府町	こしだわよしみち越峠嘉道
6区 高等登録群	あやひめ	H20.5.2	福王	あやこ2	勝忠平	西伯郡伯耆町	きしま やすひろ木嶋泰洋
	あやひめ2	H25.4.24	百合茂	あやひめ	福王	西伯郡伯耆町	きしま やすひろ木嶋泰洋
	あやひめ22	H28.2.14	白鵬85の3	あやひめ2	百合茂	西伯郡伯耆町	きしま やすひろ木嶋泰洋
7区 総合評価群(種牛群)	はくかね	H28.2.26	白鵬85の3	かねしげ	忠茂	西伯郡伯耆町	きしま やすひろ木嶋泰洋
	しらゆき	H28.2.5	白鵬85の3	ゆきこ	百合茂	西伯郡伯耆町	たなかひろゆき田中裕之
	しばひめ1131	H27.12.31	白鵬85の3	しばひめ113	隆之園	西伯郡伯耆町	みやざき ひろき宮崎浩樹
	あやはくほう	H27.12.11	白鵬85の3	あやゆり	百合茂	西伯郡伯耆町	たなかひろゆき田中裕之
復興特別区(高校生の部)	つむぎ	H28.7.5	百合白清2	かつただてる1	勝忠平	倉吉市	くらよしのうぎょうこうこう倉吉農業高校

2 今後の予定

月日	内容
7月27日(木)	肉牛区 選畜委員会
8月1日(火)	肉牛区の代表牛発表、認定授与式
8月9日(水)	代表牛出品者への説明会と激励会

第11回全共宮城大会：9月7日（木）から11日（月）までの5日間 詳細は次頁参照

3 最終比較審査会場行事日程

月日	種牛会場				肉牛会場	
	審査関係行事		関連行事			
(前々日) 9月5日 (火)	6:00～ 14:30～16:30	搬入 個体確認 出品牛測定(1区) 栄養度予備調査(＃)		出品牛受付		
(前日) 9月6日 (水)	6:00～ 10:00～16:30	搬入 個体確認 出品牛測定(2～7区) 栄養度予備調査(＃)	17:45～19:00	出品牛受付 連絡委員会 審査委員会 出品者の集い	6:30～	搬入 個体確認
(第1日) 9月7日 (木)	10:20～10:35 10:35～12:00	受付 富樫御台覧 開会式	13:00～14:20 14:30～15:30 15:40～16:40 16:45～17:00	連絡委員会 復興特別出品区「高校の部」・ 審査、取組発表 和牛審査競技会・競技 復興特別出品区「高校の部」・ 序列決定、表彰 和牛審査競技会・表彰	8:00～	と畜 (第8区搬送) 冷蔵
(第2日) 9月8日 (金)	9:30～10:30 10:40～11:50 13:00～14:30 14:40～15:45 15:55～17:00	第1区審査 第2区審査 第6区審査 第4区審査(1) 第4区審査(2)	12:00～12:30	連絡委員会 繁殖農家特別表彰・ 優良和牛改良組合表彰式		冷蔵 審査委員会
(第3日) 9月9日 (土)	9:30～10:30 10:40～11:50 13:00～14:10 14:20～15:50 16:00～17:00	第5区審査(1) 第5区審査(2) 第3区審査 第7区審査 第4区審査・等級決定	12:00～12:30	連絡委員会 登録事業功労者表彰・ 全共功労者表彰	6:00～8:00 6:00～11:00 7:00～15:00 16:00～17:30	ロース芯切開 光学測定 枝肉格付・測定 審査、枝肉撮影 出品者・連絡委員 枝肉確認
(第4日) 9月10日 (日)	9:00～10:00 10:10～11:10 11:20～12:20 12:20～12:50 13:00～14:10 14:20～15:20 15:30～17:00	第1区審査・等級決定 第2区審査・等級決定 第3区審査・等級決定 (肉牛の部・展示説明) 第5区審査・等級決定 第6区審査・等級決定 第7区審査・等級決定		連絡委員会	6:00～7:00 7:00～8:00 8:00～10:00 11:00～13:00	等級決定 連絡委員・特別参 観者枝肉確認 買参人下見 枝肉セリ
(第5日) 9月11日 (月)	9:00～10:00 11:00～12:00	上位入賞牛・特別賞 パレード展示 名誉賞決定展示 閉会式		連絡委員会		
		出品牛搬出(13:00～)				

平成29年度全国林業経営推奨行事における林野庁長官賞の受賞について

平成29年7月21日

林 政 企 画 課

公益社団法人大日本山林会が主催する全国林業経営推奨行事において、本県から下記のとおり影山千世子氏の林野庁長官賞受賞が決まりました。

記

1 受賞者等

受賞名	受賞者	受賞理由
林野庁長官賞	かげやま ちせこ 影山 千世子 (伯耆町船越)	山村の貴重な収入源である椎茸の栽培技術をたゆまぬ改善により確立させたことや、その技術を指導的な立場で地域の生産者に普及させてきたことに加えて、椎茸等の農産物の加工品の開発や販売などを通じた地域活性化、小学校における食育活動などの長年の取組が評価されたもの。

※全受賞者:別紙のとおり。農林水産大臣賞 8件、林野庁長官賞 16件、大日本山林会会長賞 6件

2 全国林業経営推奨行事について

(1) 概要

昭和37年から農林水産祭の参加行事として都道府県知事から推薦された優良林業経営体の審査を行い農林水産大臣賞等を贈呈しているもの。

(2) 主催 公益社団法人 大日本山林会

※明治15年に林業の改良・進歩を目的に設立。135年の歴史がある林業団体。昭和9年に全国植樹祭の先駆けとなる愛林日記念植樹事業を実施。大正4年社団法人、平成22年公益社団法人となる。平成26年10月10日から秋篠宮文仁親王殿下を総裁に仰ぐ。

(3) 趣旨

森林の適正な管理、林業の技術・経営の改善に努め、森林の有する多面的機能の発揮及び林業の持続的且つ健全な発展に寄与している森林の管理経営体を表彰

3 表彰式

平成29年11月7日(火) 東京 赤坂 三会堂ビル

※例年、総裁である秋篠宮親王殿下御臨席のもと開催。

4 参考

(1) 過去3カ年の受賞状況(本県)

平成28年度 農林水産大臣賞 八頭中央森林組合(八頭郡八頭町)

林野庁長官賞 田村 清(西伯郡伯耆町)

平成27年度 農林水産大臣賞 藪田 昌男(八頭郡若桜町)

平成26年度 林野庁長官賞 宮本 芳満(日野郡日南町)

(2) 今年度の他県の受賞状況

農林水産大臣賞:北海道、岩手県、千葉県、石川県、静岡県、兵庫県、愛媛県、福岡県

林野庁長官賞:北海道(3名)、青森県、秋田県、福島県、茨城県、群馬県、埼玉県、新潟県、福井県、長野県、岐阜県、長崎県、宮崎県

大日本山林会会長賞:北海道、秋田県、山形県、栃木県、岐阜県、愛知県

平成29年度全国林業経営推奨行事 受賞者名簿

区分	氏名	都道府県	市町村
農 林 水 産 大 臣 賞	おうちか としかず 逢坂 利一	北海道	夕張郡長沼町
	はやちねしいたげぶんしゆぞうりんくみあい 早池峰椎茸分収造林組合	岩手県	遠野市
	とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人 こびすくらぶ	千葉県	船橋市
	おおの ちよいちろう 大野 長一郎	石川県	珠洲市
	もりした ひろたか 森下 廣隆	静岡県	浜松市
	ひがにうちせいさんしんりんくみあい 東河内生産森林組合	兵庫県	宍粟市
	こうの きょうこ 河野 享子	愛媛県	松山市
ふくおかしんりんかいはつづうげんがいしゃ 福岡森林開発有限会社	福岡県	朝倉市	
林 野 庁 長 官 賞	はたなか たけし 畑中 武	北海道	上磯郡木古内町
	みつはし ゆうたごう 三津橋 雄孝	北海道	紋別市
	あべ あきお 阿部 秋男	北海道	北見市
	いし もり いさお 石ヶ守 勲	青森県	三戸郡新郷村
	みなみくだしゅうらく 南福田集落	秋田県	由利本荘市
	つきだ れいじろう 月田 禮次郎	福島県	南会津郡南会津町
	だいごまちしんりんくみあい 大子町森林組合	茨城県	久慈郡大子町
	かんべ かたか 神戸 金貴	群馬県	甘楽郡下仁田町
	おちあい しんいち 落合 慎一	埼玉県	飯能市
	こたませいさんしんりんくみあい 小滝生産森林組合	新潟県	糸魚川市
	たかぎむらおがわこうちざいさんく 喬木村小川耕地財産区	長野県	下伊那郡喬木村
	たかだもくざいせいさんしんりんくみあい 高田木材生産森林組合	福井県	福井市
	みずぐち まきのり 水口 政則	岐阜県	下呂市
	かひやま ちよこ 杉山 千世子	鳥取県	西伯郡伯耆町
	ごうどうかいしゃ みらい ぎょう 合同会社 未来りん業	長崎県	対馬市
おがた かずゆき 尾方 計行	宮崎県	東臼杵郡諸塚村	
大日本 山林会 会長賞	やぎぬま ひさし 八木沼 久	北海道	石狩市
	の だ とさんたいきょうゆりんかんりんくみあい 野田十三岱共有林管理組合	秋田県	秋田市
	あらお しゅういち 荒生 周一	山形県	酒田市
	さとう かずゆき 佐藤 和之	栃木県	日光市
	とくていひえいりかつどうほうじん さま もりがくしゃ 特定非営利活動法人 杣の杜学舎	岐阜県	美濃市
あんどう かずみ 安藤 一美	愛知県	豊田市	

韓国における県産木製品展示施設の開設について

平成29年7月21日
県産材・林産振興課

鳥取県木質内装材開発・販売推進協議会は、今年度、県と連携して韓国への県産木製品の販路開拓に取り組んでおり、県産木製品の展示施設が7月3日にオープンしました。

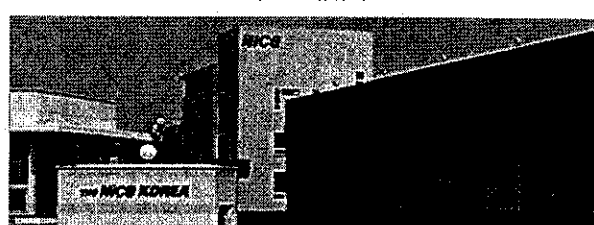
今後、ザナイスコリア(株)を通じて、現地の工務店や建材販売店、行政関係者等への施設のPRや、当所を拠点に韓国内の各種展示会へ出展するなど、鳥取県産材の販路開拓を進めます。

(※「ザナイスコリア(株)」：日本国内の大手木材流通商社 ナイス(株)の、韓国での現地法人)

記

1 展示施設の概要

- 開所日 : 平成29年7月3日(月)(展示:平成30年3月23日まで(委託契約期間))
- 展示施設の場所: 韓国プサン新港自由貿易地区内(慶尚南道 昌原市 鎮海區 新港8路165)ザナイスコリア(株)が運営する物流倉庫管理棟の一面を借用



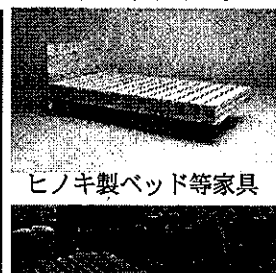
- 展示品: 6畳和室ユニット、スギ・ヒノキ板材、角材、ヒノキ製家具(ベッド、机)、障子・衝立



6畳和室ユニット



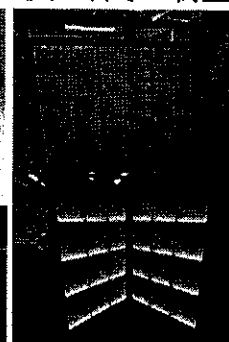
ベンチ、積木等の小物



ヒノキ製ベッド等家具



スギ・ヒノキ板材



障子、衝立

2 今後のスケジュール

- 7月3日(月) 施設オープン
- 9月5日(火) PRイベント(県内や韓国の関係者等を招き、現地でPRイベントを開催予定。)
- 9月20~24日 ザナイスコリア(株)が新設したプレカット工場で開催される展示会に参加(日本国内建材メーカーのほか、秋田県、徳島県も参加を予定)
- 21~24日 江原道東海市において開催される「GTI国際貿易・投資博覧会」に参加
- 2月中下旬 ソウル市近郊(京畿道高陽市)において開催される「コリアビルド」に出展予定(※「コリアビルド」：国際展示場(KINTEX)で毎年開催されている同国最大規模の建材・住宅関連展示会)

《参考》事業の概要(H29当初)

事業名: 鳥取発! まるごと県産材普及推進事業 予算額: 8,758千円

事業の内容

■現地拠点の整備

実施主体 鳥取県(委託先 ナイス株式会社(神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1))

業務内容 ○韓国(釜山)に常設展示ブース設置・管理・運営

○県産スギ・ヒノキのニーズ調査

○販売戦略の策定、商談会の開催(年数回)

■製品開発と販路開拓

実施主体 鳥取県木質内装材開発・販売推進協議会(県内木材加工・流通関係団体等で組織 会長: 霜村将博)

業務内容 ○韓国向け高次加工・高付加価値製品の開発と供給

○現地拠点を活用した商談会への参加

出品者 鳥取県木材協同組合連合会、鳥取県建具組合、智頭町森林組合、鳥取県中部森林組合、久大建材(株)、(株)新木コーポレーション、三和工業(株)、(有)森建具製作所

香港での鳥取すいか販売促進について

平成29年7月21日
販路拡大・輸出促進課

昨年7月に開催したイオンストアーズ香港での鳥取岡山観光物産展が好評だったことを受け、本年度はすいか、梨（なつひめ、二十世紀、あたご）、富有柿、ペニスワイガニなど旬の時期ごとに継続的な県産農水産物の輸出販売を行う予定であり、この度、その第一弾となる「鳥取すいか」フェアを下記のとおり開催しました。

1 香港でのすいかの販売状況

(1) 輸出数量

- ・大玉 1,278箱 2,556玉 (3L:250箱、2L:1,028箱)
- ・小玉 50箱、160玉 (3L:10箱、2L:40箱)
- ※平成28年度:大玉1,100箱、小玉200箱

(2) 輸出数量の推移

(単位:箱)

平成29年	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年
2,538.6	2,218.8	1,637.5	1,730.0	442.0

※3L(8kg)/箱 換算での粗数であり、実際の輸出箱数ではない。

(3) 販売店舗

- ・イオン香港全12店舗、SOGO

2 鳥取すいかフェア

(1) 販売期間

平成29年7月7日(金)～7月19日(水) 13日間

(2) 販売形態

- 1玉での販売のほか、カットすいか定着を図るため、プラスチックバッグ等に入れて販売提供。
販売サイズ及び売価: 1玉 269HK\$ (約4,000円)、1/2カット 139HK\$ (約2,100円)、
1/4カット 70HK\$ (約1,100円)、1/8カット 35HK\$ (約530円)、
1/12カット 24.9HK\$ (約370円)

(3) 販売促進イベント (JA全農とっとり・鳥取県)

- ア 実施期間 平成29年7月7日(金)～7月9日(日)
- イ 実施店舗 AEON STYLE 康怡 (イオンスタイルコーンヒル店)
- ウ 実施内容

(ア) 試食宣伝活動【カットすいかの試食提供】

(イ) 販売促進イベント【すいか紙風船割り】

1日3回紙風船を使用したすいか割りを実施。参加者全員に参加賞をプレゼントし、割ることができた人には更に景品もプレゼント。

参加人数: 一般来場者計312名 (各回35名、1日105名限定)

参加賞: すいかポケットティッシュ、10HK\$割引券、すいかエコバッグ (成功者のみ)

(ウ) 参加者への割引実施【イベント参加者にすいかを購入いただく仕掛け】

イベント参加者(割引券を持っている人)が鳥取すいかを購入する場合、レジで商品から10HK\$が値引きされる。※使用人数は集計中

(エ) 鳥取県観光PR

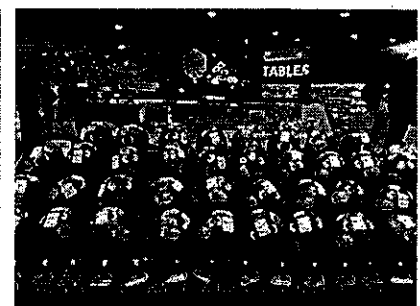
食、まんが、観光パンフレットを配架し、誘客に繋げる。

(4) 参加者等の声

- ・来年度は更に多くの数量の輸出を希望する。(ドール香港)
- ・過去様々なイベントを実施してきたが、小さな子どもたちが多数参加するのは今回が初。(イオン)
- ・1週間前から参加を楽しみにしていた。参加できて嬉しい。
- ・日本の文化を体験できて楽しい。大人も子供も楽しめる。試食が出来たのでぜひ購入したい。

(5) 販売状況 (7/10 現在)

- ・特に1/12カットが好調。
- ・1,200個納品中636個販売、販売開始4日目で53%販売
(1玉販売269個、カット販売1,311パック(約367個分))



酉年にちなんだ鳥取県産鶏肉のPRについて

平成29年7月21日
食のみやこ推進課
販路拡大・輸出促進課

2017年が酉年であることにちなみ、鳥取県産鶏肉の販路拡大を進めるとともに、「とり」にちなんだご当地グルメの開発等を進めるため、「今年はとっ鶏年！ とっどRichキン」として鳥取県産の鶏肉の魅力を発信するキャンペーンを下記のとおり実施します。

記

1 実施内容

(1) 鳥取県産鶏肉を活用したレストランフェア

＜鳥取県内レストランフェア＞ 7月28日（金）～8月31日（木）

- ・鳥取県内の飲食店（約20店舗）で、鳥取県産鶏肉を活用したメニューを提供。
- ・スタンプラリーを実施し、複数店舗で食事した方に、抽選で食事券をプレゼント。

＜首都圏レストランフェア＞ 8月21日（月）～9月1日（金）

- ・大手町周辺の約40店舗で街バルを開催。
- ・各店舗で鳥取県産鶏肉を使用したメニューを提供し、利用客が複数店舗で飲食を行うチケット制の食べ歩きイベントとする。

※その他、全国のフランスレストランが参加する「ダイナースクラブ フランスレストランウィーク2017（9/23～10/9）」においても、参加店舗において鳥取地どりピヨを活用予定。

(2) 鳥取県産鶏肉や卵を活用した駅弁の販売

- ・7月28日（金）から、（株）アベ鳥取堂（鳥取市）が、鳥取県産の鶏肉や卵などを使用した駅弁「とっ鶏年の とっどRichキン弁当」の販売を開始する予定。
- ・（株）米吾（米子市）が既に発売中の大山開山1300年祭記念「大山どりの鶏三昧弁当」と合わせて、鳥取県産鶏肉を使用した駅弁を一体的にPR。

(3) イベント列車「とっ鶏年のとり鉄列車 ～鳥鉄・鶏鉄・撮り鉄の旅～」の運行

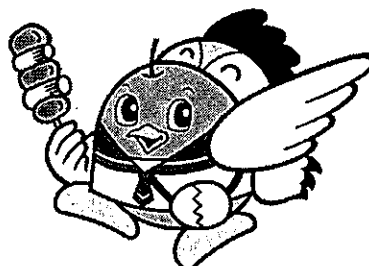
- ・鳥取駅から若桜鉄道、智頭急行に直通する特別列車を運行し、家族連れや観光客などに、鳥取県産鶏肉の食事やイベントで、鳥取の鉄道の旅（鳥鉄の旅）を楽しんでいただく。
 - ・「とっ鶏年の とっどRichキン弁当」付きの旅行商品として販売。
 - ・車内や到着後に、鶏や鳥取にまつわるイベント（ビッグ焼鳥づくり体験、「にわとりピー」との記念撮影、「鳥取部」などの鳥取の歴史や食にまつわるクイズなど）を実施。
- 【運行日程】 8月19日（土）JR・若桜鉄道（鳥取駅→若桜駅→鳥取駅）
8月20日（日）JR・智頭急行（鳥取駅→大原駅）

2 「にわとりピー」について

- ・酉年の7月12日に20歳を迎えたトリピーの特別バージョンとして、「にわとりピー」の着ぐるみ及びキャラクターイラストを作成。
- ・本キャンペーンのパンフレットやイベント、トリピー20歳誕生日を記念して県広報課が作成するホームページ等において、鳥取県産鶏肉のPRを実施。また、鳥取県観光事業団が7月8日（土）に夢みなとタワーで開催した「トリピー20歳バースデーパーティー」にも登場。



キャンペーンロゴマーク



「にわとりピー」デザイン

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

平成29年7月21日
農地・水保全課

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日 (当初契約年月日)	工事内容	摘要
農地・水保全課 (中部総合事務所農林局)	天神野地区地域ため池(池ノ谷ため池)改修工事	倉吉市 鞆河内	福井土建株式会社 代表取締役 福井 重秋	(当初契約額) 103,248,000円	平成28年9月23日 ~ 平成29年5月8日	平成28年9月23日	ため池整備 堤体工 付帯工 仮設工	堤長 79.0m、堤高 16.0m、貯水量 65.99万m ³ 地盤改良工 V=4,829m ³ 法面保護工 A=1,380m ² 柵さえ盛土 V=529m ³ 舗装工、水樋工等 1式 水替工 1式、工事用道路 1式 ○変更内容 堤体工事において、予定外の箇所から水道管が露出し、水道管 埋設工事の協議及び設計変更により工期が延長した。水道管 埋設工事の協議及び設計変更により工期が延長した。
				(第1回変更後契約額) 101,132,280円 (変更額) 〔 Δ2,115,720円〕		(第1回変更契約年月日) 平成29年3月2日		
				(変更後工期) 平成29年7月21日	(第2回変更契約年月日) 平成29年4月27日			
				(変更後工期) 平成29年8月25日	(第3回変更契約年月日) 平成29年7月10日			